

2026年2月25日

リソルグループ、駐車場を活用した脱炭素化を推進 「有田リソルゴルフクラブ」、ソーラーカーポートを稼働開始



リソルグループが運営するゴルフ場「有田リソルゴルフクラブ」(和歌山県有田郡)は、2026年2月25日より、太陽光発電設備「ソーラーカーポート」の稼働を開始しました。当設備は、リソルグループが展開する「再生エネルギー事業」の一環として導入したもので、グループゴルフ場としては5ヶ所目の稼働となります。

「ソーラーカーポート」は、太陽光発電設備を搭載したカーポートを駐車場等に建設し、発電した電力を施設に送電して自家消費することで、運営施設におけるCO₂排出量や運営コストの削減に資する設備です。本設備は、環境省が実施する補助事業に採択されたもので、「有田リソルゴルフクラブ」における年間電力使用量に対して約30%を賄います。

今後も、運営施設における自家消費型太陽光発電設備の活用を推進し、グループ長期方針の1つとして掲げる「地球にやさしい」を実践することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ ソーラーカーポートとは

太陽光発電設備を搭載したカーポートを「ソーラーカーポート」と呼びます。リソルグループでは、ゴルフ場の駐車場にソーラーカーポートを設置し、発電した電力をクラブハウスで自家消費することで、運営ゴルフ場における脱炭素化を推進しています。現在、「スパ&ゴルフリゾート久慈」、「中京ゴルフ倶楽部 石野コース」、「瀬戸内ゴルフリゾート」、「入間カントリー倶楽部」においても既存設備が稼働中です。

■ リソルグループのソーラーカーポートの特長

- ・ 太陽光発電エネルギーの活用で脱炭素を推進するとともに、運営コストを削減
- ・ 安全性と利便性に配慮した「後方支柱型」の設計
- ・ 雨天時の雨除け、猛暑時の日除けにもなり顧客サービス向上にも寄与
- ・ 将来的には災害時の非常用電源としての活用や、今後普及が見込まれる電気自動車(EV)の充電用電源としての活用も検討

■ 設備概要

- ・ 設置ゴルフ場：「有田リソルゴルフクラブ」（和歌山県有田郡）
- ・ 稼働開始日：2026年2月25日（水）
- ・ 太陽光パネル出力：236kW
- ・ パワーコンディショナー出力：205kW
- ・ 駐車場台数：61台分
- ・ 年間発電量：約220,000kWh
- ・ 再生可能エネルギー消費比率（年間電力使用量に対する発電量）：約30%
- ・ CO₂削減効果：年間約95t-CO₂（CO₂削減率：約30%）



発電状況は見える化（イメージ）

■ リソルグループについて

あなたのオフをもっとスマイルに。

RESOL
リソルグループ



持株会社のリソルホールディングス株式会社と事業を担う各社によるグループ経営体制で、ホテル・ゴルフ場・リゾートなどの「施設運営」を軸に、「ウェルビーイング」「ソリューションビジネス」の事業領域で独自のビジネスモデルを展開しています。「あなたのオフをもっとスマイルに。」をコーポレートスローガンに革新的な発想と行動力で新たな価値創造に努めています。

■ リソルグループの「再生エネルギー事業」

「再生エネルギー事業」においては、グループ運営施設の土地や建物に太陽光発電設備を開発し、売電・自家消費の2つの分野で事業を展開しています。太陽光発電を通じて脱炭素化を推進するとともに、施設運営におけるコスト削減を図っています。

こうした取り組みを通じて、リソルグループが長期方針として掲げる「人にやさしい」「社会にやさしい」「地球にやさしい」のうち、「地球にやさしい」を具体的に実践し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

〈 本リリースに関する問い合わせ先 〉

リソルホールディングス株式会社（RESOLグループ） 広報室／高橋 弘毅・長田 和将

E-mail： press@resol.jp URL： <https://www.resol.jp>

公式 Facebook ▶ <https://www.facebook.com/RESOLHOLDINGS/>

リソルグループでは、3つの「やさしい」（人にやさしい・社会にやさしい・地球にやさしい）を推進しています。▶ <https://www.resol.jp/csr/>